№05－014

宇宙航空研究開発機構（ＪＡＸＡ）の陸域観測技術衛星（ＡＬＯＳ）ミッションキャンペーンの応援と『シンボルマーク』としてのエコマーク使用について

平成１７年１１月１５日（火）
(財)日本環境協会 エコマーク事務局
専務理事　斉藤 照夫
理　事　　田口 整司
担　当　　宮川、坂本
電　話　　03-5114-1253

財団法人日本環境協会（理事長：加藤陸美）＜東京都港区＞は、独立行政法人　宇宙航空研究開発機構【ＪＡＸＡ】(理事長：立川敬二）＜東京都調布市＞が今年度打ち上げ予定の陸域観測技術衛星『ＡＬＯＳ（エイロス）：Advanced Land Observing Satellite』ミッションに関連し宇宙開発を通じた『環境保全』などの社会貢献活動を応援し、シンボルマークとしてのエコマーク使用を認めることになりました。
エコマークのロゴがロケット機体壁面にも表示されます。(裏ﾍﾟｰｼﾞイメージ図参照)

このような政府機関（官公庁）や地方自治体等が実施する特定の環境保全活動に対しては、「シンボルマーク」として、「エコマーク」を使用することを認めています。

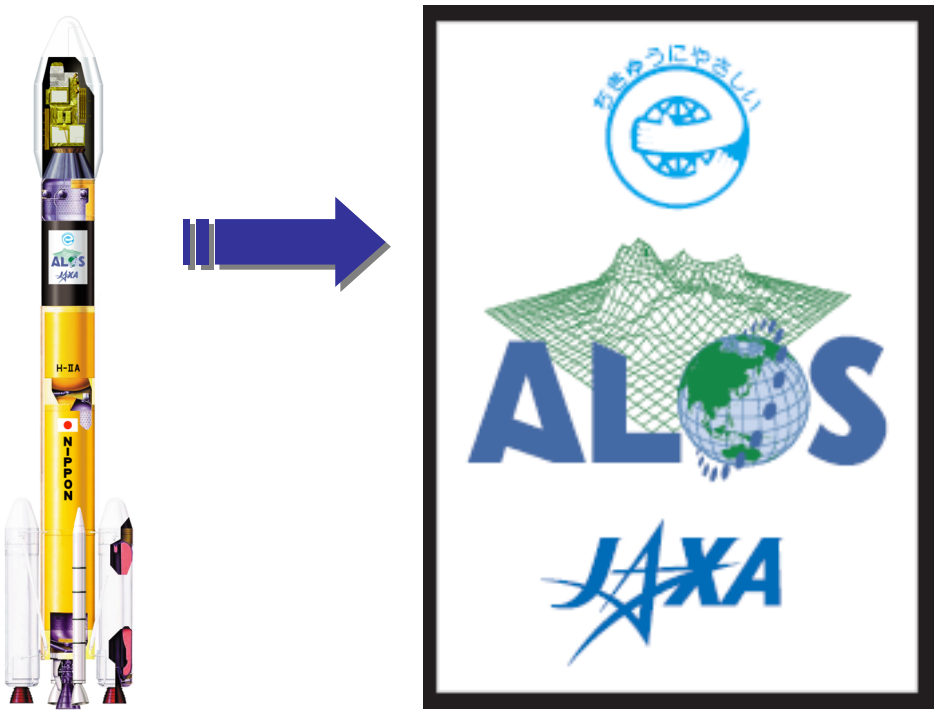
今年愛知県で開催された(財)２００５年日本国際博覧会協会『愛・地球博』でのＥＸＰＯエコマネー事業をはじめ、静岡県島田市の『エコショップしまだ』に続き３件目となります。

今回、ロケットに搭載する衛星ＡＬＯＳは、宇宙から陸地の状態を詳しく観測し、地図作成のみならず、環境破壊や災害の拡大防止、資源探査にも役立つことが期待されています。この打ち上げ機会にＪＡＸＡは、日本環境協会をはじめ産業界等と連携し、広く一般の方々に対してＡＬＯＳミッション等の認知度向上を図り、普及啓発活動を実施いたします。

なお、今後企業、団体の方々へこのキャンペーンサポーターとしての参画呼びかけを行い、様々なキャンペーン事業を展開する予定となっております。詳細は順次ＪＡＸＡ産学官連携サイト（http://www.jaxa.jp/spacebiz）等でお知らせすることになっております。

裏に続く

＜表示イメージ図＞



詳細な打ち上げ等についての情報は下記サイト等をご覧ください。
問い合わせ先： 宇宙航空研究開発機構　広報部
〒１００－８２６０　東京都千代田区丸の内１－６－５　丸の内北口ビルディング
電話０３－６２６６－６４１３～６
JAXA 産学官連携サイト（http://www.jaxa.jp/spacebiz/）内等にて、お知らせいたします。